

HG競技委員会議事録

日時：2019年9月23日 11時～14時

場所：ハング・パラグライダースクール NASA

メンバー：板垣、牟田園、田中、鈴木皓子、鈴木由路(記)、大沢(理事)

【前回会議の持ち帰り事項】

(板垣)

- カテゴリー2申請料を競技委員会の予算から捻出できないか委員長会議で起案する
 - 委員長会議で提議したが承認は得られなかった
 - パラグライダーも全大会カテゴリー2申請するなら可能性はあるかもしれない
- 競技委員会専用携帯電話の予算を申請する
 - 2018年度の委員長会議で提議したが承認は得られなかった
 - 2019年度の委員長会議で再度起案する(牟田園)
- 体験会の承認は競技委員会以外(スクール事業、振興、安全性)に移管できないか委員長会議で起案する
 - 委員長会議で提議したが結論に至らず
 - 2019年度の委員長会議で再度起案する(牟田園)
- [Flymasterライブラックシステム]
 - ・総務省にダメ元で問い合わせしてみる(牟田園、大沢)
 - ・窓口を上野さんに確認する
 - ライブラッカーの運用は競技委員会から切り離すことになった
- [集計用PCの刷新]
 - ・委員長会議で予算申請する(板垣)
 - 現状のPCの減価償却(使用期間)を伝えて委員長会議で再度起案する(牟田園)
 - 見積を出す(牟田園)

(牟田園)

- タスクストップ時にFSで集計ができない問題を開発者に問い合わせる
 - 開発者からやり方を聞き解決した
- [ルールの改定]
 - ・Cat2では英語版の開催要項が必須となることをルールに追加する(牟田園)
 - ・世界選手権代表の選抜フローを明文化する(牟田園)
 - ・前々年度末の時点で世界選手権に出場する可能性の高い選手の中から選手会長を競技委員会が指名する
 - ・(フライトコンテスト)日の出前、日の入り後のフライトは失格とすることを明文化する(牟田園)
 - 対応済み

(鈴木由)

- [フライトコンテストWeb申請の半自動化]
 - ・エントリー時のチェックは今後鈴木由路が担当する
 - ※GPS Dumpで距離を確認して、正式登録する
 - 今のところ問題なく機能している
 - 申請画面をもっと分かりやすくするために「申請はこちらから」ボタンを作り規則の下に配置する(牟田園)

(田中)

- HPのトップ画像を差し替える
 - 2019年9月中に必ず対応する
- [承認フローの改善]
 - ・チェックの負担を軽減するために、申請書類の競技規定はローカルルールに限定するように主催者に促す(田中)
 - 対応済み

(鈴木あき)

- [緊急連絡カード]
 - ・通年で使用できるものとして新しいものを作成する
 - 作成、運用し順調に機能している
 - 来年度以降も継続する
 - 競技委員会の電話番号は継続する
 - 大会主催者に受信の際すぐ出れる状態にするよう伝える

●[ルールの改定]

- ・2023年世界選手権の代表選抜ルールの検討（国内ランキングへの一本化）
ランキングのパラメータを決めるにあたり過去の3年間のデータをサンプルしシミュレーションする（鈴木あき）
※海外獲得ポイントをどうするか・・・（変換ルール、採用本数、世界選手権どうするか）
- 10月中にシミュレーション結果をまとめる（鈴木あき）
- 今年中に委員会を開き、シミュレーション結果をもとにルールをまとめる

【検討事項】

●世界選手権日本代表選手会長の役割を再検討する

- 他選手への参加意思確認は、選手会長の役割となっていたが一選手から質問されても回答しづらい
- (結論)代表選手の選抜のとりまとめ(参加意思確認)は競技委員会がやる、毎回担当を決める
- (結論)選手会長の実務内容をシリーズ規則1-8.【世界選手権選抜基準】3.に追記する(鈴木あき)
※2019年世界選手権時、選手会長の実務
 - ・JHF事務局との事務的なやり取りの橋渡し（エントリーフィーの支払い）
 - ・オーガナイザーに代表選手を伝える
 - ・チームリーダーに依頼する音頭とりetc
- 次回のマケドニアは鈴木(由)が担当する

●FSとGAP、gpsdumpのバージョンアップ

- ・FS:2016 R1.3 -> 2019 R1.0
 - WGS84での距離計算が可能
 - openairフォーマットの円弧のバグをFIX
- ・GAP:2016 -> 2018
 - 距離計算の誤差は0.05%か5mの大きい方にする
- ・gpsdump:4.92 -> 5.34
- ・測地系：FAI -> WGS84
- 承認された

●飛行禁止空域の減点ルールをどうするか

- 競技規定では明言しない、ローカルルールに委ねる

●フライトコンテストの名称

- ・フリーディスタンスをストレートディスタンスに変更したらどうかという提案があった
- 変更する(鈴木あき)

- ・エアリアルルールを順守することを追記したらどうか
- 追記する(鈴木あき)

●カテゴリ-II申請

- ・ハングシリーズはカテゴリ-II必須にしたらどうか
- 必須にする
- 公認大会規則に追記する(鈴木あき)

●Class5のHS登録料

- ・現状徴収していないが、必須にしたらどうか
- 来年からはクラス5のHS登録料を徴収する
- Class5のランキングを掲載する(牟田園)

●国外選手のポイント計上どうするべきか

- ランキングはそのまま掲載する
- 次年度のゼッケンは日本国籍を有するもしくは、国内に居住する人に限り付与する
メダル（シリーズ表彰）も同様に扱う
代表選抜も同様に扱う
- シリーズ規則に上記内容を追記する(鈴木あき)

●高度判定

- ・ライブトラッカーで判定するので気圧高度に切り替えるか？
- 日本ではGPSで高度判定することが航空法で定められているので、GPS高度を続ける

●ライブトラッカー導入に伴うルール改訂

- ・ライブトラッカーでの報告を義務付けるためランディング報告締切が不要になる
- 競技規定のIV-13【競技終了報告】、IV-14【競技記録提出】を修正する必要あり
- 牟田園に一任する

●大会申請の申請期限の是正

- ・ハングシリーズがカテゴリ-II必須化に伴い、カテゴリ-II申請期限(4か月前)とハングシリーズ申請期限(2か月前)が食い違ってしまうの統一したらどうか

→全て3か月前に変更する

■JHF事務局に確認を取る（鈴木由）

■公認大会規則を変更する（鈴木あき）

●大会集計

・集計が選手がやっている現状を改善すべき

→運営規則に「集計は選手ではないスタッフで行うのが望ましい」の文言を追加する(鈴木あき)

→実用に関しては継続して話し合う

※文字さん？、日下部さん？、村上さん？、増田さん？

●公認申請フロー

→原則、競技委員長の許可が必須

→申請から1週間待って返事をする

●ランキングの指針

・ランキングルールを変更するにあたり、指針を公平公正の他に、どんな選手を上位にすべきなど明確にしたい

※日本のコンディションに強い選手？世界選手権で入賞できる選手？国別順位で活躍できる選手？世界チャンピオンになれる選手？など

→継続検討する

【持ち帰り事項】

(牟田園)

・委員長会議で競技委員会専用携帯電話の予算を申請する

・委員長会議で体験会の承認は競技委員会以外（スクール事業、振興、安全性）に移管できないか提議する

・委員長会議で現状のPCの減価償却（使用期間）を伝え予算申請する

・現状のPCの減価償却を整理する

・新規PCの見積を出す

・フライトコンテストの申請画面をもっと分かりやすくするために「申請はこちらから」ボタンを作り規則の下に配置する

・Class5のランキング掲載する

・ライブトラッカー導入に伴うルール改訂の文言を決め、共有する

決定したら競技規定IV-13【競技終了報告】、IV-14【競技記録提出】を修正する

(田中)

・HPのトップ画像を選定する

(鈴木あき)

・緊急連絡カードの運用を継続する

・代表選抜ルール検討（国内ランキングへの一本化）のために過去の成績をサンプリングし、シミュレーションする(10月中)

・選手会長の実務内容をシリーズ規則1-8.【世界選手権選抜基準】3.に追記する

・フライトコンテスト規則の「フリーディスタンス」を「ストレートディスタンス」に変更する

・フライトコンテスト規則に「エアリアルルールを順守すること」を追記する

・公認大会規則にハングシリーズはカテゴリⅡ必須の旨を追記する

・シリーズ規則に国外選手のポイント計上に関する結論事項を追記する

・カテゴリⅡ申請期限とハングシリーズ申請期限を3か月前に統一する旨を公認大会規則に追記する

・運営規則に「集計は選手ではないスタッフで行うのが望ましい」の文言を追加する

(鈴木由路)

・2021年世界選手権の代表選手選抜のとりまとめを行う(2020年7月まで)

・ハングシリーズがカテゴリⅡ必須化に伴い、カテゴリⅡ申請期限とハングシリーズ申請期限を3か月前に統一しても問題ないか、JHF事務局に確認する

【継続検討事項】

・選手ではないスタッフが集計を行うための方法

・シリーズランキング（2020年から）および世界選手権選抜ランキング（2023年から）の規則

※過去の3年間のサンプルをもとに協議する

【次年度役割分担】

牟田園：委員長、HP管理

板垣：委員長補佐

田中：広報

鈴木(由)：会計

鈴木(あ)：議決管理、規則管理

【次回委員会候補日】

11月2日(土)18:00～ NASAショップにて